

磐梯朝日国立公園70周年を祝う ～裏磐梯で記念式典～

磐梯朝日国立公園指定70周年記念式典



▲記念式典で元気いっぱいの歌声を披露した裏磐梯小学校の児童たち

～今月の主な内容～

- P 2 令和元年度決算報告
- P 6 きたしおぼらトピックス
- P 8 県農業賞受賞
- P 9 地域おこし協力隊・災害に備える
- P 10 特集～会津山塩～
- P 12 市町村対抗県軟式野球大会
- P 13 生涯学習だより
- P 14 健康通信
- P 16 お知らせ・戸籍の窓口
- P 18 磐梯山ジオパーク通信・自然コラム

磐梯朝日国立公園指定70周年を記念した式典、シンポジウムが9月5日、裏磐梯レイクリゾートで開かれ、出席者が磐梯朝日国立公園の魅力を再認識しました。

式典には小泉進次郎環境大臣、内堀雅夫知事らも出席。また、裏磐梯観光大師の普天間かおりさんと裏磐梯小学校児童による合唱も行われ、式典に華を添えました。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



令和元年度

決算報告

歳出総額 **42億3,173万円**

一般会計 **29億3,896万円**

特別会計 **12億9,277万円**

村の財政は、皆さんからの税金などで成り立っています。その使い道(予算)と結果(決算)は、村議会で審議されます。9月の村議会定例会で令和元年度の決算が承認されました。本号では、その概要をお知らせします。

〔一般会計の概要〕

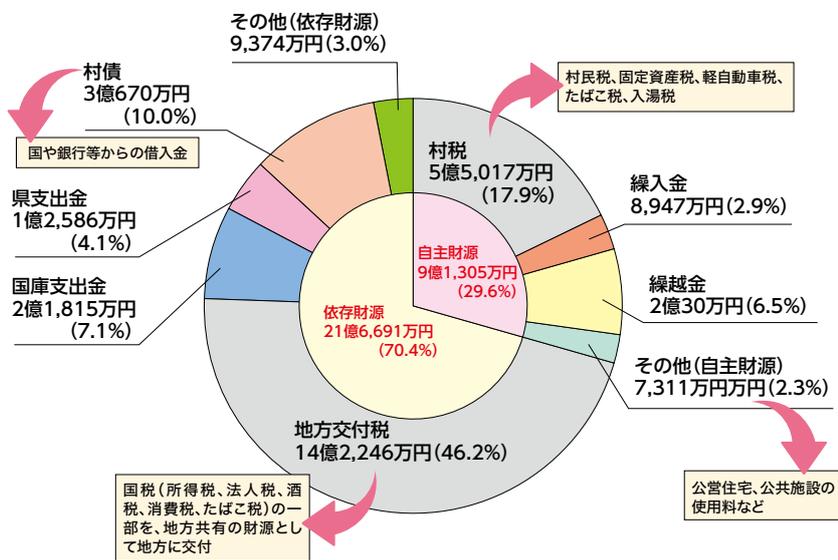
令和元年度の歳出総額は、前年度比3億2,493万円減(▲10.0%)となる、29億3,896万円となりました。

「自助・互助・共助・公助」の理念の下、住んでみたい魅力と活力あるむらづくりを目指して、主要施策に沿い、特色ある村づくりを展開しました。

教育・社会福祉施設の空調設置や自然災害の拡大防止対策などの施設整備を行ったほか、引き続き風評払しょくに積極的に取り組むなど、観光や農業の振興を図りました。

歳入 30億7,996万円

歳入 30億7,996万円



歳入は、村が独自で確保できる自主財源(村税、線入金、線越金など)と、国や県から交付される依存財源(地方交付税、国庫支出金、県支出金、村債など)で構成されています。

【自主財源】 9億1,305万円(前年度比17.5%減)

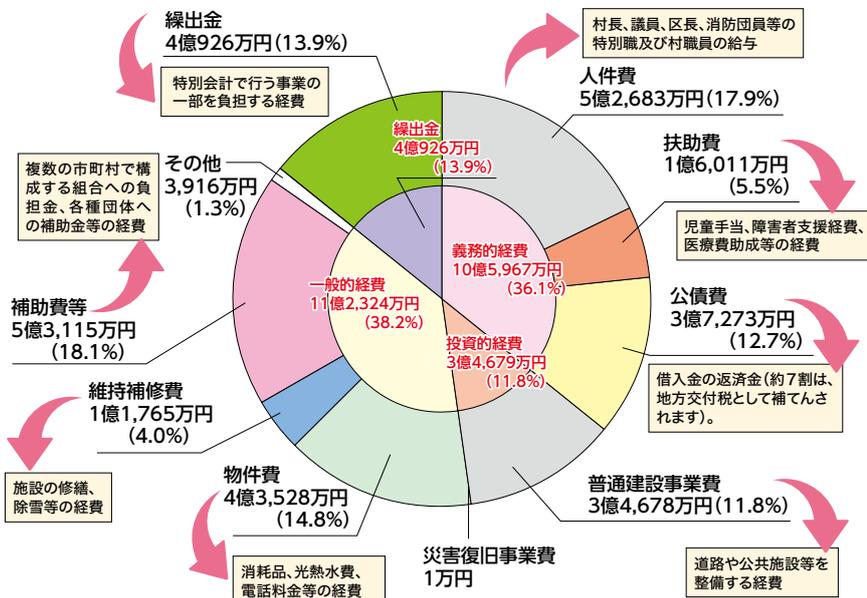
村税は、過疎法に基づく課税免除の一部終了が影響し、前年度比14.1%増の5億5,017万円となり、また線入金、財政調整基金及び公共施設等維持補修基金等からの線入金を8,947万円とし、前年度比70.0%減となりました。

【依存財源】 21億6,691万円(前年度比8.1%減)

一方、依存財源のうち地方交付税は前年度比0.6%減の14億2,246万円、国庫・県支出金は前年度比7.7%減の3億4,011万円、村債は前年度比34.1%減の3億670万円となりました。

歳出 29億3,896万円

歳出 29億3,896万円



歳出は、人件費や医療費の助成経費などの義務的経費、資産を将来に残すための投資的経費、その他一般的経費(物件費、維持補修費、基金への積立金等)などで構成されています。

義務的経費は、前年度比1,994万円の減となりました。

投資的経費は、教育施設の空調整備などを実施した一方、秋元橋の架け替え完了や裏磐梯観光施設再生整備事業が終了したことなどから、前年度比2億7,789万円の減となりました。

一般的経費は、暖冬小雪の影響から除雪に係る維持補修経費の減少や、各種事業の見直しなどにより、前年度比4,336万円の減となりました。

各会計の決算額

| 会計名 | | 内容 | 歳入 (一般会計から特別会計への繰入金) | 歳出 (一般会計から特別会計への繰出金) | 差引 |
|-----------|-----------------|----------------------------------|--------------------------|-------------------------|-----------|
| 一般会計 | | 基本的な行政運営を行うための会計 | 30億7,996万円 | 29億3,896万円 (4億926万円) | 1億4,100万円 |
| 特別会計 | 国民健康保険事業費特別会計 | 医者にかかったときの医療費の一部を援助するための会計 | 3億9,713万円 (3,356万円) | 3億8,146万円 | 1,567万円 |
| | 簡易水道事業費特別会計 | 水道を安全で安定的に使用してもらうための会計 | 1億9,894万円 (5,065万円) | 1億9,844万円 | 50万円 |
| | 特定環境保全下水道事業特別会計 | 北山、大塩、裏磐梯地区の下水道整備、維持管理のための会計 | 2億9,919万円 (1億8,423万円) | 2億9,748万円 | 171万円 |
| | 簡易排水施設事業特別会計 | 小野川地区の下水道維持管理のための会計 | 169万円 (131万円) | 164万円 | 5万円 |
| | 農業集落排水事業特別会計 | 早稲沢、金山、松原地区の下水道維持管理のための会計 | 4,338万円 (3,860万円) | 4,308万円 | 30万円 |
| | 介護保険事業特別会計 | 介護の必要となった方を対象に、介護サービスの給付を行うための会計 | 3億5,892万円 (5,133万円) | 3億4,311万円 | 1,581万円 |
| | 後期高齢者医療特別会計 | 高齢者の医療費に係る保険料を管理するための会計 | 2,770万円 ※(4,958万円) | 2,756万円 | 14万円 |
| 計 | | | 13億2,695万円 (4億926万円) | 12億9,277万円 | 3,418万円 |
| 一般会計+特別会計 | | | 44億691万円 (4億926万円) | 42億3,173万円 (4億926万円) | 1億7,518万円 |

※福島県後期高齢者医療広域連合への負担金を含む

【健全化判断比率】

(単位：%)

| 項目 | 北塩原村 | 早期健全化基準 | 財政再生基準 |
|---|-------------|---------|--------|
| 実質赤字比率 毎年経常的に収入される財源(財政規模)に対する一般会計の赤字額の比率 | 黒字決算のため該当なし | 15.0 | 20.0 |
| 連結実質赤字比率 財政規模に対する全会計連結の赤字額の比率 | 黒字決算のため該当なし | 20.0 | 30.0 |
| 実質公債費比率 財政規模に対する借入金返済額の比率 | 14.2 | 25.0 | 35.0 |
| 将来負担比率 村財政規模に対する平成30年度末時点での借入金等残高総額の比率 | 103.2 | 350.0 | |

【資金不足比率…料金収入等に対する赤字額の比率】

対象となる特別会計は、黒字決算のため、該当ありませんでした。

国が定める「早期健全化基準」「財政再生基準」及び「経営健全化基準」を上回った場合、財政の健全化を図るための計画策定等が必要となりますが、本村においては、すべての指標で基準を下回り、安定した財政運営状況となっています。村監査委員の審査を経て、9月の村議会定例会において報告した内容についてお知らせします。
なお、村監査委員より、財政運営状況は良好、健全であるとの意見が出されました。

令和元年度
「健全化判断比率」
「資金不足比率」の公表

地方公共団体の財政状況を示す財政指標

健全化判断比率の上昇した要因について

○実質公債費比率(前年度比+1.5%)

標準財政規模に占める公債費の割合で財政の弾力性を示す指標です。

村では、震災以降、防災安全の強化と観光再生のために、防災無線デジタル化、橋梁改修、観光施設再生整備など大型事業(事業費約12.4億円)に取り組んできたことから、村債(借入金)の返済のピークを迎えてきていることが主な要因です。また、下水道事業による繰出金が反映されていることも要因のひとつです。

○将来負担比率(前年度比+11.2%)

標準財政規模に占める村債残高など将来負担額の割合を示す指標です。

大型事業実施による村債(借入金)残高の増加や積極的な財政支出による基金の減少が主な要因です。

令和元年度一般会計決算から主な事業をお知らせします

輝け未来 みんなの五色プロジェクト 北塩原



夢

夢に向かって光り輝くひとづくり

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| ○認可保育所運営事業…………… 6,109万円 | ○特別支援児支援体制整備事業…………… 619万円 |
| ○医療費無料化・祝金事業 …… 1,631万円 | ○外国語指導推進事業…………… 612万円 |
| ○保健福祉施設環境整備事業…………… 1,303万円 | ○地籍調査事業…………… 350万円 |
| ○小中学校情報機器整備事業…………… 1,144万円 | ○子ども・子育て支援計画策定事業 …… 253万円 |



子ども体験活動事業(こめこめらクラブ)



ちびっこ探検学校

結

心で支え合う安全で安心な暮らしづくり

- | | |
|---------------------------|------------------------------|
| ○道路新設改良事業…………… 1億7,729万円 | ○下水道長寿命化事業…………… 3,615万円 |
| ○水道施設整備事業…………… 8,638万円 | ○公共施設個別施設計画策定事業…………… 1,648万円 |
| ○除雪対策事業…………… 6,530万円 | ○健康寿命の延伸事業…………… 1,308万円 |
| ○公共交通活性化対策事業…………… 4,858万円 | ○消防・防災機能強化事業 …… 275万円 |



公共交通活性化対策事業



健康寿命の延伸事業

業

風土と特色を活かした力強い産業づくり

- 裏磐梯観光協会補助金…………… 2,492万円
- 風評被害払拭・観光誘客事業 …… 2,009万円
- 園芸施設リース事業 …… 1,228万円
- 地方創生推進事業…………… 1,038万円
- 商工会補助金…………… 950万円
- 裏磐梯観光施設再生整備事業…………… 886万円
- 有害鳥獣対策事業…………… 678万円
- 東京農業大学連携事業…………… 302万円



園芸施設リース事業



東京農業大学連携事業(じゅんさい採り)

誇

地域を愛し、誇りを抱くふるさとづくり

- 文化財調査事業…………… 940万円
- 桜峠公園管理事業…………… 833万円
- 美しい村づくり道路環境整備事業 …… 421万円
- さくらまつり事業 …… 300万円
- ふるさとづくり寄付金事業 …… 269万円
- 磐梯山ジオパーク世界認定推進事業 …… 222万円
- 会津米沢街道歴史ウォーク …… 109万円
- 日本で最も美しい村連合事業 …… 79万円



新元号「令和」制定記念桜峠さくらまつり



会津米沢街道歴史ウォーク

交流

交流が生み出す多様なむらづくり

- 地域おこし協力隊設置事業 …… 704万円
- 移住・定住促進事業 …… 516万円
- 復興ありがとうホストタウン事業…………… 417万円
- 友好都市交流事業…………… 260万円
- スポーツ交流事業…………… 259万円
- 3村合同村民の翼…………… 144万円
- きたしおばら交流フェスタ事業 …… 87万円
- 空き家対策事業…………… 50万円



きたしおばら交流フェスタ



3村合同村民の翼

9月23日(水) 秋の全国交通安全運動とさくら小学校鼓笛パレード

9月21日(月)から9月30日(水)までの10日間実施された秋の全国交通安全運動に伴い、9月23日にさくら小学校の全校児童100名による、交通安全鼓笛パレードを実施しました。沿道からの声援を受けながら、力強い演奏で、住民やドライバーに交通安全を呼びかけました。

一人ひとりが交通安全を心掛け、事故のない安全な村づくりにご協力をお願いいたします。



▲交通安全の願いを込め演奏する児童

10月1日(木) 監査委員の山本文麿さん、教育委員会委員の五十嵐房子さんに辞令を交付

9月村議会臨時会において、監査委員に山本文麿さん(関屋)、教育委員会委員に五十嵐房子さん(大久保)が同意され、村長より辞令が交付されました。

任期は、10月1日から4年間です。今後のご活躍が期待されます。

なお、監査委員の武藤義憲さん(北山)は、任期満了により退任されました。3期12年の長い間、お疲れ様でした。



▲山本文麿さん



▲五十嵐房子さん

10月1日(木) 五十嵐天宗氏が書画を寄贈

会津若松市在住の書道家五十嵐天宗氏(書宗院評議理事)は10月1日、北塩原村に「霊峰磐梯」「喝」としたための書画2点を寄贈しました。

五十嵐氏は「北塩原村を代表する磐梯山と、厳しい状況でも気合を入れて頑張っていこうという思いを込めて書きました」と語り、遠藤村長に作品を手渡しました。



▲書画2点を寄贈した五十嵐氏(左)

10月4日(日) 日本で最も美しい村」連合の日

村が加盟している「日本で最も美しい村」連合は、今年で設立15周年を迎えました。連合設立日である10月4日を『「日本で最も美しい村」の日』として定めています。

15年という節目を迎え、54町村9地域の加盟全町村で連合旗を掲揚することとなりました。村でも連合設立を祝い、また村内外へのアピールのため本庁舎前に旗を掲揚いたしました。



▲役場本庁舎に掲揚された連合旗

運動教室で心も体も元気いっぱい

裏磐梯幼稚園ではこのほど、親子運動教室と運動教室が行われ、園児が元気いっぱい体を動かしました。

9月4日に行われた親子運動教室は、パーソナルトレーナーの鈴木史江先生が講師を務めました。新型コロナウイルス感染症予防のためマスクを着用している子ども達の体は、無意識に緊張状態になっているそうです。今回はそんな子ども達の体をほぐし、リラックスできる方法を親子で学びました。

ヨガマットを使い親子で全身を手で擦り合い、硬くなった肋骨をほぐし呼吸を整えたり、新聞紙の輪やボール、ティッシュペーパーを使った遊び等をしたりして、スキンシップを図りながら楽しい時間を過ごしました。

また、9月17日は大塩の五十嵐圭介先生を講師に迎え、運動教室を行いました。マラソン大会に向けて正しい走り方と、鉄棒の前回りと逆上がりを教えていただきました。

走り方や鉄棒のコツを繰り返し指導していただくと少しずつ上手に出来るようになり、「もう1回やりたい！」と先生にお願いしていました。教室を通して子ども達は体力向上だけでなく、心も大きく成長できたようです。



スキンシップを図りながら運動する親子



鉄棒のコツを学ぶ園児

磐梯朝日国立公園に理解深める 70周年記念式典・シンポジウム

9月5日に開かれた磐梯朝日国立公園指定70周年記念式典では、小泉進次郎環境大臣が「新しい働き方として国立公園でのワーケーションを推進したい。磐梯朝日国立公園が魅力あふれる地域であることを知ってもらいたい」、内堀雅夫知事が「かけがえのない環境を次の世代に引き継ぎたい」などとあいさつしました。

式典の最後には普天間かおりさんと裏磐梯小学校全校児童と一緒に「僕の誇り」を歌いました。

続いて行われたシンポジウムでは、タレントのなすびさんが「私の山との関わりについて」と題して基調講演。また、「祈りと恵の山々」をテーマにパネルディスカッションも行われ、パネリストたちが環境保全や磐梯朝日国立公園の魅力などについて意見を交わしました。



美しい歌声を響かせる普天間さんと児童たち



歓迎のあいさつをする小椋前村長



シンポジウムで行われたパネルディスカッション



裏磐梯小学校児童と交流する小泉大臣

村から27年ぶりに福島県農業賞受賞！ 石井親弘さん・美智子さん

福島県内の農業分野の賞で最も権威のある第61回福島県農業賞(農業十傑)に、石井親弘さん・美智子さん夫妻(北山)が選ばれました。村民が同賞を受賞するのは27年ぶりです。

福島県農業賞は、農業経営の改善や集団活動に意欲的に取り組み、顕著な業績をあげている経営体や集団を表彰するもので、1960年に創設されました。

石井さん夫妻は9月14日、遠藤村長に受賞を報告しました。遠藤村長は「これからも村の農業の模範としてがんばってほしい」と二人の功績を称えました。



◀受賞挨拶のため
村長を訪れた
石井親弘さん(左)、
美智子さん(右)

農業への取組

石井さん夫妻は、後継者である長男佑枝さん、次男達也さんの家族4名と従業員雇用により、環境に配慮した農業を行っています。

経営の中心であるキュウリは、JA会津よつば管内でもトップクラスの販売額を誇り、湿害対策の徹底や独自に工夫した有機質肥料の使用等により、5月下旬から11月中旬までの長期出荷を可能としています。

水稲については、さまざまな工夫で省力化、低コスト化に努めています。また、成熟期が異なる品種を栽培して作期の分散を図ることで、適期に品質の高い米を収穫しています。

水田の借り受けや作業受託も積極的に行っており、地域農業の受け皿として高い評価を受けています。また、新規就農希望者の研修受入、明治大学、東京農業大学等の農業実習受入なども積極的に行い、地域の農業リーダーとして活躍しています。

農業に対する思い

社会経済の変化、コロナウイルス感染症、気候変動などあらゆる荒波にのまれながらも、これまで農業を行ってきました。農業従事者の高齢化が進み、農家を続けることが困難な方が増えてきた中で、後継者不足が課題です。このような状況だからこそ、「農家は楽しい！農業は夢を持てる！」ということ若者や農業に関わりのない人たちに発信したいと思っています。

農業は、一般的に大変だと思われることが多いですが、自然とともに生活をする喜びや、時間に縛られることなく自分が好きなように作業を進められる自由さがあります。そして、なによりも野菜は丹精込めて手をかけた分だけおいしくなります。良いものを作るにはどうしたら良いかと、試行錯誤を繰り返しながら、日々野菜と向き合い、その結果、自分が思い描いた野菜を育成できたときに達成感ややりがいを感じます。そういった農業の魅力を若い世代に伝え、農業のバトンをつないでいきたいです。



▲石井さん夫妻



▲キュウリの手入れをする様子

きたしおぼろから 魅力発信!



Monthly Reporter
友坂 優毅
ともさか ゆうき

北塩原村地域おこし協力隊
facebook で検索!
<https://www.facebook.com/vill.kitashiobara.okoshi/>



こんにちは、地域おこし協力隊の友坂です。今回、第一中学校の2年生が「北塩原村の地域の特性と歴史を知る」をテーマにした森林環境学習に同行させていただきました。まずは生涯学習センターで会津米沢街道を中心とした歴史や昔の暮らしの様子を学びました。内心、地元である中学生より移住して数ヶ月の私の方が興味津々だったと思います^^) 日頃何気に生活している所にすごい歴史があるって羨ましく思います!

バスで移動し大山祇神社へ。少し水位が下がっており、一つ目の鳥居は完全に姿を見せていました。が、雨足が酷くなりカッパや傘で生徒の皆さんは大変でしたね...その後、松原歴史館経由で裏磐梯サイトステーションへ。ここでは守り狐の絵付け体験を。先生も一緒に絵付けの体験してもらいました! 皆さんセンスが良いですね~♪全員、絵付けコンテストにエントリー!結果が楽しみです^^)

日頃、裏磐梯で生活している私ですが第一中学校を出発して北山・大塩の各所を回り改めて思いました。北塩原村ってホント広いですね!そして、それぞれの地域で違った特性あり 歴史あり 自然ありと面白く羨ましく思います!今回一緒だった生徒の中にも、将来は地元を出て違う街へ行く生徒もいると思います。その時、第一中学校 裏磐梯中学校共に自分の学校の周りだけでなく別の地区の事も自慢できる様に学びましょう!私も一緒に!



～災害に備える～ 第9回 「火山防災について」

磐梯山は、過去に噴火を繰り返してきた活火山です。火山防災について再度確認しましょう。

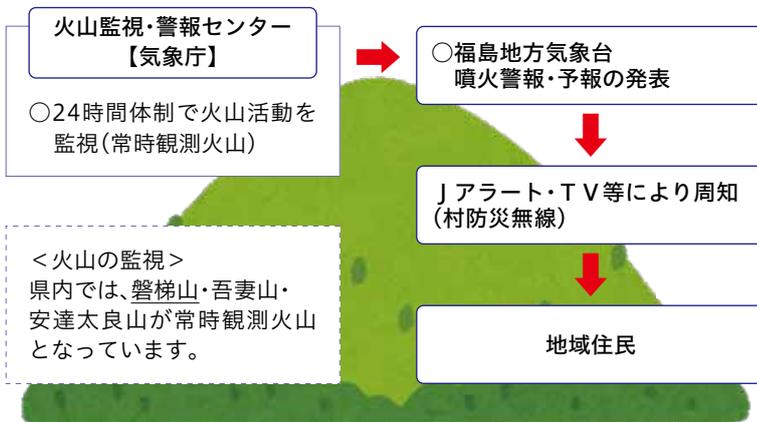
①主な火山災害

- 大きな噴石
直径20～30cm以上のものをいい、頑丈な建物の屋根を打ち破るほどの破壊力があります。
- 火砕流
地表に沿って流れ、速度は時速百km以上、温度が数百℃に達することもあります。
- 融雪型火山泥流
雪や氷が融かされることで発生し、他谷筋や沢沿いを遠方まで流下することがあります。

②火山防災情報

- 噴火警報・噴火警戒レベル
 - ・噴火警報: 生命に危険を及ぼす火山現象の発生が予想される場合に発表。
 - ・噴火警戒レベル: 「警戒が必要な範囲」と「とるべき防災対応」を5段階に区分し発表。
 - ・レベル5 避難 ・レベル4 避難準備
 - ・レベル3 入山規制 ・レベル2 火口周辺規制
 - ・レベル1 活火山であることに留意
(現在の磐梯山は、レベル1)

③火山活動の観測・監視体制



④火山防災の心得

- * 火山防災マップにより、危険な場所の確認
- * 避難場所の確認
- * 異常と思われる現象を発見したら、市町村、警察、気象台などに連絡。
- * 気象庁の火山情報に注意。
- * 大きな噴石、火砕流、融雪型火山泥流に対しては事前の避難。
- * 市町村の指示があった場合にはそれに従った行動。
- * 噴火時の風下側では、遠くまで小さな噴石が降るため、丈夫な建物に避難。
- * 土石流や火山泥流が発生したら流路から遠ざかる方向へ避難。

※磐梯山については、特に下線の部分に注意が必要です。

※詳しくは、気象庁のホームページや「磐梯山」北塩原村火山防災マップを参照してください。

福島地方気象台 ☎024-534-0321 / 住民課生活班 ☎23-3113

特集 会津山塩

会津山塩の製塩工場が工場土地補助金を活用して大塩字太田地区に新設されてから、今年10月で丸3年が経過しました。新工場の稼働により、山塩の製塩量は大幅に増え、会津山塩企業組合では新たな加工品の開発にも積極的に取り組んでいます。

北塩原村の特産品ブランドの「会津山塩」。これまでの歩みを振り返り、山塩の魅力や今後の展望などについて、同組合の五十嵐秀二会長、栗城光宏代表理事のお話も交え紹介します。

会津山塩とは

大塩裏磐梯温泉は、グリーンタフと呼ばれる地層に閉じ込められた太古の海水が、高温の地下水に溶け出して源泉になったものです。この温泉水を煮詰めて作るのが「会津山塩」です。長い年月により海水成分は変質し、特殊な泉質となったため、海塩と比べ塩分濃度は低いもののカルシウムやマグネシウムが豊富で、まろやかな風味の塩が生まれました。

薪窯で温泉水を煮詰める昔ながらの製法にこだわり、製塩後の不純物の取り除きは手作業で行うなど、手間ひまかけて作っています。



会津山塩の歴史

大塩裏磐梯温泉は弘仁年間（810～824年）にこの地を訪れた弘法大師の願掛けにより湧き出したと言われています。塩泉による塩作りはやがて盛んになり、江戸時代には会津藩に納め、明治時代には皇室に献上されていました。昭和20年代後半に衰退しました。

平成17年、村おこし事業の一環で商工会を中心に特産品開発に取り組み、かつて盛んだった山塩の試験生産を開始。平成19年には、12名の出資者により会津山塩企業組合が設立されました。塩ブームと相まって、温泉水を煮詰めて作る会津山塩の復活はすぐに注目を集め、組合設立当初から製塩量を超える注文がありました。

平成21年には製塩量を増やすため大塩虚空蔵尊駐車場に工場を移設、年間約2トンを製塩するほどになりました。しかし、山塩の需要は高まり続け、同工場でも製塩が追い付かないことから、平成29年、現在の太田地区での新工場稼働に至りました。

工場の変遷



活性化センター時代
(平成17～21年)



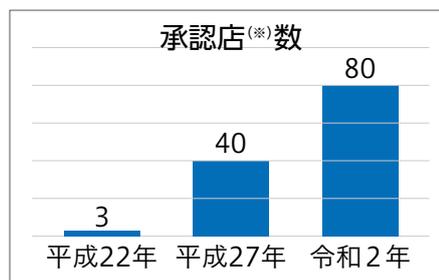
大塩虚空蔵公園駐車場時代
(平成21～29年)



現在の工場

| | 製塩量(年間) | 雇用者数 |
|-------------------------------|---------|------|
| 平成17年～平成21年 (活性化センター工場) | 1トン | 3人 |
| 平成21年～平成29年 (大塩虚空蔵公園駐車場工場) | 2トン | 5人 |
| 平成29年～現在 (太田地区工場) | 4トン | 8人 |

(※)「会津山塩の使用と販売」を確認し、覚書を交わした事業所を承認店として認定。承認店には木製の木札が掲げられ、基準通りに山塩が使用された商品には認定シールが貼られる。



数字で見る会津山塩

インタビュー

会津山塩企業組合の五十嵐秀二会長、栗城光宏代表理事に塩づくりにかける想いなどを伺いました。



五十嵐会長



栗城代表理事

○会津山塩企業組合の設立から13年、新工場稼働から3年が経過しました。これまでを振り返っての率直な感想は？

五十嵐 組合設立当初は、山塩がここまで大きくなるとは思わなかったです。最初の5、6年は試行錯誤の繰り返しで大変でしたが、先人が作り続けた塩を復興させたことの思いでがんばってきました。今では、会津山塩が村の特産品として認知されるようになり本当に良かったと思います。

○山塩づくりにおけるこだわりは？

栗城 やはり味を大切にしています。まろやかで雑味のない味を心がけ、手間ひまかけて作っています。職人たちはより一層おいしい塩を作るため、今でも日々、味を探求しています。



○新工場に移転して何が変わりましたか？

栗城 釜の改善や廃熱の利用など、製塩時の熱利用の効率を高めたことで、製塩量が大幅に増えました。また、前の工場では燃料となる薪を保管するスペースが少なく木が乾かないことがありましたが、現在は燃料の保管も問題なく行えるようになり、天候に左右されず安定して製塩することができるようになりました。

○会津山塩の知名度は年々向上していますが、今後、さらに広めていくための施策はありますか？
五十嵐 組合設立当初からマスク

ミの取材に積極的に対応しているので、今後もたくさんの方のメディアに取り上げていただきたいです。

また、現在は新型コロナウイルスの影響でなかなか村に買いに来ることはできないと思いますので、インターネット販売にも力を入れていきます。

○会津山塩の今後の展望を教えてください。

五十嵐 工場に直売所や飲食ブースを併設し、観光客が村に足を運んでいただけるような取り組みを進めたいと考えています。また、工場祭・感謝祭のようなイベントも開催したいと思っています。新商品開発に力を入れ、ポテトチップスのような消費者に身近な商品も作っていきたいと思います。

栗城 製塩量としては年間6トンを目指したいです。

○最後に、五十嵐会長、栗城代表理事おすすめの山塩料理を教えてください。

五十嵐 イワナなど魚の塩焼きを作る際は山塩を使ってみてください。味わいが全然違います。

栗城 生のトウモロコシに山塩を振りかけレンジで温めて食べるのが好きです。早稲沢のトウモロコシならより一層おいしいですよ。

続々登場 山塩製品

会津山塩の承認店は年々増加し、山塩関連製品も多種多様となりました。当初は塩やあめ、ようかん、お土産ラーメンなど5種類ほどでしたが、今ではソフトクリームやケーキ、プリン、せんべい、納豆など30種類以上の山塩製品が販売されています。

また、新製品開発に励む会津山塩企業組合からも、10月から山塩あめの新味として「柚子味」が発売されます。

承認店の増加やメディアへの露出により、県内だけでなく県外でも知名度の高い会津山塩。この機会に、村のブランドとなった会津山塩を再認識し、職人が丹精込めて作った塩を味わってみてはいかがでしょうか。



▲10月から発売される山塩あめの柚子味

大健闘 悲願の初勝利

第14回市町村対抗県軟式野球大会が9月5日から開催され、村軟式野球チームは同月6日に小野あぶくま球場にて、平田村と対戦し、4対3で初勝利を挙げ、同月20日に行われた2回戦へ進みました。



▲初勝利をあげ大健闘をみせた北塩原村代表選手とチーム関係者

「雪辱はらし2回戦へ」

新型コロナウイルス感染症により、大会の開催と参加自体が危ぶまれましたが、「今年も参加したい」という選手の想いを胸に、9月5日より同大会が開催されました。

村に在住・在勤する選手が「初勝利」に向かい、一致団結して大会に挑み、1回戦では、今年で3年連続での対戦となる平田村を4対3で制し、見事初勝利を収めました。

そして、同月20日に行われた2回戦で小野町と対戦し、選手は粘り強い野球を展開しましたが、惜しくも1対5で負けてしまいました。

最後まで諦めない選手の姿に、スタンドからは温かい声援が沸き上がり、チーム関係者より、ねぎらいの言葉が、かけられました。

若手に刺激を受けて

今年で第14回目の開催を迎えた、市町村対抗県軟式野球大会ですが、村軟式野球チームは、第2回大会から参加し、今年で13回目の出場となりました。

選手の中には、過去大会から連続で参加している選手も多く、1回戦の壁を超えることが出来ずに苦い思いをしてきました。

しかし、近年は若手選手の加入も増え、互いに切磋琢磨し、若い力とベテラン選手の長年の経験を活かし、見事初勝利を掴みとりました。



▲待望の初勝利を喜ぶベテラン選手等

チームで掴んだ『初勝利』

近年、新戦力として若手選手の加入が増え、今年から若手選手を主体としたチーム作りを目指し、監督をはじめ関係者協議のもと、白羽の矢がたったのが渡部玲弥選手でした。

渡部選手は、これまでもチームの中心的役割を担っており、今年からは、新型コロナウイルス感染症に伴い、合同練習もままならない状況でした。しかし、少ない練習機会を活かし、積極的にチームメンバーと意見を交換し、若手選手とベテラン選手をまとめあげ、初勝利をもたらしました。

渡部選手は、来年も今年以上の成績を残したいと、次なる目標を見据えています。



▲主将 渡部玲弥選手



生涯学習だより

教育課 ☎23-5237
公民館 ☎23-5236

生涯学習人材派遣事業のお知らせ

村民の学習の場を広げ、本村の生涯学習社会の形成を図るため、団体等が人材登録者を活用する場合、謝礼金の一部を補助しています。

1 対象とする事業

文化活動、スポーツ活動、社会奉仕活動など、団体等が行う学習活動

2 対象となる指導者

- ・生涯学習指導者として名簿に登録されている者
(生涯学習カレンダーを参照願います)
- ・教育委員会が生涯学習指導者として認められた者

3 補助対象経費

講師・指導者に対する謝礼金
1 団体につき5,000円を上限とします
(交通費等は団体等の負担となります)

本事業を利用する場合は
公民館(23-5236)までご連絡ください。

家庭教育支援事業 ~子育て講座~

9月11日(金)に生涯学習センターにおいて、さくら幼稚園児とその保護者を対象に家庭教育支援事業を行いました。

講師に裏磐梯エコツーリズム協会から鈴木正代先生をお招きして、「親子で学ぶクラフト体験」と題して、木の枝や木の実を使って親子でフレームづくりを行いました。

鈴木先生の丁寧な指導の下、親子で協力しながら一生懸命作り、完成した作品を喜ぶ姿が見られました。



生涯学習センター図書室開放日のお知らせ

10月と11月の夜間・休日開館日です。
普段はなかなか利用するのが難しい…という方も、この機会にぜひお越しください!

10月

| 【日 程】 | 【開館時間】 |
|---------|------------|
| ●13日(火) | 8:30~19:00 |
| ●17日(土) | 8:30~12:00 |
| ●20日(火) | 8:30~19:00 |
| ●27日(火) | 8:30~19:00 |

11月

| 【日 程】 | 【開館時間】 |
|---------|------------|
| ●10日(火) | 8:30~19:00 |
| ●17日(火) | 8:30~19:00 |
| ●21日(土) | 8:30~12:00 |
| ●24日(火) | 8:30~19:00 |



新刊も
入って
ます!

今後の公民館関連事業のお知らせ ※予定が変更となる場合がありますので、ご了承願います。

①家庭教育支援事業

- 日程:10月14日(水)
- 場所:裏磐梯幼稚園

②家庭教育支援事業

- 日程:10月16日(金)
- 場所:さくら小学校

③幼児教育支援事業

- 日程:10月21日(水)
- 場所:裏磐梯幼稚園

公民館関連事業中止のお知らせ

・11月7日(土)さくらふれあい文化祭

・11月13日(金)裏磐梯文化祭



村総合健(検)診を受けることが出来なかった方へ

村では総合健(検)診の他に施設検診も実施しております。

総合健(検)診を受けることが出来なかった方は施設検診を受診ください。

ただし、実施医療機関との調整(感染症対策のため)により、今年度の肺がん検診及び胃がん検診の実施は見合わせております。

○健康診査及びがん検診の内容等

| 項 目 | 対象者(※1) | 費 用 | 実施期間 |
|---------------|---------------------------|------------|-----------------|
| 特 定 健 診 | 国民健康保険加入者の40歳～74歳の方 | 1,000円 | 令和2年12月26日まで |
| 後 期 高 齢 者 健 診 | 後期高齢者医療の被保険者(75歳以上の方・その他) | 無料 | |
| 大 腸 が ん 検 診 | 40歳以上の方 | 500円 | |
| 前 立 腺 が ん 検 診 | 50歳以上の男性の方 | 600円 | |
| 子 宮 が ん 検 診 | 20歳以上の偶数年齢の女性の方(※2) | 1,000円 | 令和3年2月25日まで |
| 乳 が ん 検 診 | 40歳以上の偶数年齢の女性の方(※2) | 1,000円(※3) | 令和3年2月28日まで(※4) |

※1 対象者の年齢は、令和3年3月31日時点の年齢(今年度の誕生日が来てからの年齢)

※2 令和元年度に受診されていない方は奇数年齢の方でも対象

※3 マンモグラフィー検査のみの方は700円

※4 会津若松市内の医療機関は令和2年12月28日まで

○実施医療機関

村、喜多方市、会津若松市内の指定医療機関

※検診項目によって実施医療機関は異なります。

○持参物

健康保険証、自己負担金

下記の健(検)診は受診券等が必要です。

- ・特 定 健 診:特定健診受診券(ピンク色)
- ・後 期 高 齢 者 健 診:後期高齢者健診受診券(水色)
- ・子 宮 が ん 検 診:子宮がん検診受診票(ピンク色)
- ・乳 が ん 検 診:乳がん検診受診票(黄色)



医療機関で受ける施設検診の詳細については、
個別通知されている案内又は村ホームページをご覧ください。

インフルエンザの予防接種のお知らせ

対象者

- ①65歳以上の方
- ②60～64歳までで身体手帳1級（心臓・腎臓・呼吸器及び免疫不全に限る）の方
- ③妊婦の方
- ④中学3年生以下の方

接種場所

村内診療所の他、村が指定している県内医療機関

接種期間

令和2年10月～令和3年1月まで

接種回数

- ①小学生以下(13歳未満)…2回
- ②13歳以上…1回

自己負担額

接種1回につき1,000円

※ただし、【対象者】①～④に該当し、生活保護もしくは住民税非課税世帯に属する方は無料で受けられます。(※事前に申請手続きが必要です)

令和2年9月

季節性インフルエンザワクチン 接種時期ご協力のお願い

⚠ 今年は過去5年で最大量(最大約6300万人分)のワクチンを供給予定ですが、より必要とされている方に確実に届くように、ご協力をお願いします。

10月1日～

接種希望の方はお早めに

65歳以上の方(定期接種対象者)※

※65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等
※定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますのでご確認ください。

上記以外の方は

10月26日まで接種をお待ちください

65歳以上の方の接種ができるよう
ご協力をお願いいたします

10月26日～

接種希望の方はお早めに

**医療従事者
基礎疾患を有する方
妊婦
生後6ヶ月～小学校2年生**

上記以外の方も接種できます

▲厚生労働省リーフレット(一部抜粋)

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

血糖値が高いと言われたら…

血糖値とは、血液中を流れるブドウ糖の量を言います。

血糖値が高いと血液中の糖が全身の血管を傷つけ、動脈硬化を引き起こします。

通常、食後に血糖値が上昇してもインスリンというホルモンの働きで徐々に下がっていきます。しかし、インスリンの分泌量が足りなかったり、働きが悪いと血液中にブドウ糖が増え続け、高血糖という状態になり、結果、糖尿病に至ります。

血糖値が高いと言われたら…

高血糖の状態が続くと、全身の血管に負担をかけ、腎臓や末梢神経などの病気や、動脈硬化による心臓や脳の病気を併発することがあります。

血糖値が高いと指摘されたら、そのままにせず、早めに医療機関に相談しましょう。

裏磐梯診療所では、糖尿病の検査や治療ができます。気軽にご相談ください。

問い合わせ 南東北裏磐梯診療所 ☎ 32-2009



お知らせ

税を考える週間

11月11日～17日を「税を考える週間」として、電話による税に関する無料相談のほか、子供たちの税に関する作品の展示を行います。

○みんなの税広場

日時：11月11日(水)～

17日(火)

午前9時30分～

午後9時

場所：ヨークベニマル

喜多方店2階

特設会場

展示作品：小中学生、

高校生の各作品

○税理士による税の無料相談(電話)

日時：11月13日(金)

午前10時～

午後4時

連絡先：喜多方税務署

管内の各税理士

事務所

事務所

○問い合わせ

喜多方税務署総務課

☎24-5050(代表)

家屋実地調査へご協力をお願いします

○家屋調査を実施します

1月2日から翌年の1月

1日までに新築・増築された家屋は、翌年度から固定

資産税が課税されます。税

額算定の基礎となる評価額

の算出にあたり、家屋への

立ち入りを必要としますの

で、所有者様の立ち合いを

お願いします。

家屋の外装、内装、付帯

設備、各部屋等の全てを調

査します。

○未登記家屋の新増築の場

合

必ず村税務課までご連絡

をお願いします(登記済み

の場合は法務局から村税務

課へ通知あり)。

○家屋を解体した場合

「家屋取り壊し届」を提出

してください。

○未登記家屋を売買や相続

等で所有権移転した場合

「未登記家屋所有者変更

届出書」を提出してください。

い。

○問い合わせ

税務課 ☎23-3114

今月の予定

【今月の納税など】

・村県民税 (3期分)

・固定資産税 (3期分)

・後期高齢者医療保険料 (3期分)

・住宅使用料 (10月分)

・上下水道使用料(9月分)

村税等の納入は、簡単・便利で確実な口座振替をご利用ください!!

【行政相談・特設行政週間】

行政相談では、国・県・市

町村等の仕事に関する苦情

や意見、要望を受け付け、その

解決のお手伝いをします。

10月19日(月)から25日

(日)までの1週間は「行政

相談週間」で、期間中「特設

行政相談所」を開設します。

時間はいつでも午前9時

30分～午前11時30分、行政

相談員は高橋光秋さんです。

○特設行政相談

日程：10月19日(月)

場所：村コミュニケーション

センター和室1・2

○今月の行政相談

日程：10月23日(金)

場所：生涯学習センター

(大塩)

休日当番医

| | | |
|-----------|-------------------|---------|
| 10月18日(日) | (医) 福田耳鼻咽喉科醫院 | 24-4187 |
| 10月25日(日) | (医) 内科消化器科みつはし医院 | 21-1311 |
| 11月1日(日) | (医) 山田産婦人科医院 | 22-3032 |
| 11月3日(火) | ゆうゆうクリニック | 22-2111 |
| 11月8日(日) | (医) あきもと整形外科クリニック | 21-1515 |
| 11月15日(日) | (医) いたう眼科 | 22-5900 |

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

| | | |
|-----------|----------|--------------|
| 10月18日(日) | 有隣病院 | 24-5021 |
| 10月25日(日) | 会津医療センター | 0242-75-2100 |
| 11月1日(日) | 佐原病院 | 22-5321 |
| 11月3日(火) | 有隣病院 | 24-5021 |
| 11月8日(日) | 佐原病院 | 22-5321 |
| 11月15日(日) | 有隣病院 | 24-5021 |

戸籍の窓口

令和2年10月1日現在の人口

●男1,356人 ●女1,322人

●計2,678人(前月比+1)(外国人含む)

●転入7 ●転出4

●出生0 ●死亡2

●世帯数1,092(前月比+1)

お悔やみ申し上げます

伊藤 ミツ <87歳>(文夫・母) 曾原

中谷智恵子 <90歳>(正廣・母) 北山三区



土地の境界トラブルの解決支援について

福島地方法務局と福島県土地家屋調査士会では、連携して境界問題の解決を支援します。

◆筆界特定制度

法務局の職員が専門家の意見を踏まえて、申請者等の意見に拘束されず、真実の筆界を特定します。

※明け渡しなど、所有権に関する問題を直接解決することはできません。

○問い合わせ

福島地方法務局
不動産登記部門

☎024(534)2048

◆土地家屋調査士会ADR制度

土地家屋調査士及び弁護士が相談・調停を行い、柔軟に境界問題解決のお手伝いをします。

※相手方の応諾がないと手続きを進めることができません。

○問い合わせ

ADR制度

境界紛争解決

支援センターふくしま

☎024(535)3997

10月は土地月間です

毎年、10月1日から10月31日までの1ヶ月間は土地月間です。大規模な土地取引には届出が必要です。届出をしないと法律で罰せられます。

○届出が必要な土地取引

◆売買、交換

◆営業譲渡 ◆譲渡担保

◆代物弁済 ◆現物出資

◆共有持分の譲渡

◆地上権・賃借権の設定・譲渡

◆予約完結権・買戻権等の譲渡

◆信託受益権の譲渡

◆地位譲渡

◆第三者のためにする契約

※これらの取引の予約も含まれます。

○取引の規模(面積要件)

①市街化区域

2,000㎡以上

②①を除く都市計画区域

5,000㎡以上

③都市計画区域以外の区域

10,000㎡以上

※当村は③に該当します。

○問い合わせ

農林課 ☎23-11334

農林課 ☎23-11334

秋のクマに注意!!

今年は昨年に引き続きキノコグマの出没が多発しています。特に秋は冬眠に備えて、食べ物求めて活発に行動します。人の生活ゾーンでの出没に嚴重な注意が必要です。

○クマを人の生活ゾーンに寄せ付けないために

1 誘引物の除去

・収穫予定の無いカキヤクリは伐採するか果実を除

去しておく。

・生ゴミや廃棄野菜を庭や裏山に捨てない。

・外に設置しているゴミ箱を夜間は建物内に入れておく。

2 クマに出会わないための環境づくり

・家屋周辺や歩道脇などのヤブの刈払いを行い、見通しを良くする。

・早朝や夕方は、ヤブや果樹のある場所に近づかない。

※クマ等の目撃情報がありましたら農林課までご連絡ください。

○問い合わせ

農林課 ☎23-11334

文芸のひろば

北塩原短歌会

東の空 赤々そめし 夜明け前 西山の上に 満月白く浮く
松原 穴澤 泰子

コロナ渦で 人の気配も 無い村に 虫の鳴く声 リンリン聞こゆ
松原 佐々木 キミ子

川の辺で 覗き見したる 小魚を あみで取りたく 騒ぐ子供ら
北山 武藤 敏子

静寂の 部屋に高々 鈴虫の 音色響けば 残暑忘るる
北山 佐藤 裕子

秋の風 庭を吹き抜け さわやかに 芒揺らして 何処へ去らん
大塩 鈴木 みち子

切る前に 赤いトマトを 手で包み 「元気になーれ」と 独り言
大塩 鈴木 タケ子

暑い日も 夜には忘れず 泣く虫の 秋の夕暮 心ぞ和む
大塩 五十嵐 良子

早朝は 育てる花に 水やりて 近づく冬の 居場所考え
大塩 高橋 みす江

菊芋の 天まで伸びる 強さには 元気もらいし 秋も楽しみ
大塩 赤城 セイ子

便利に ふる里見れると 孫が言う ばばの短歌で 元気知ると言う
大塩 高橋 郁子

空にらみ 棚田飛び立つ 鷺に似る 洋風舞いて 稲穂守りぬ
下川前 赤城 弘美

白百合俳句

ゆつくりと蕁菜を採る婆の舟
中川 幸恵

檜原湖を眼下に収め山葡萄
鈴木 隆一郎

子供らの拾ふ栗の実茹で上がる
武藤 敏子

秋野菜の種まき水をたつぷりと
佐藤 信子

伝承される山とのつながり

～山の神様と田の神様に見守られながら～

古代の人々は、高い山には天から神が降りてきて住んでおり、その山全体を支配していたと考えられていました。そのため、山そのものを神聖視するようになったと言われています。また、山には自然神以外にも祖霊が集まるものと考えられ、子孫の守護のほか、特に弥生時代以降になると稲作を守ってくれると信じられていました。

古代の考え方では、霊魂は不滅で、ある年月が過ぎてけがれが無くなると、尊い祖霊となって里に近い山に住み、冬は山にこもり「山の神」となり、春には里へおりて「田の神」になり、その収穫が進む秋の終わりに、もてなしを受けて再び山に帰ると考えられていました。

磐梯山とその周辺の「猫魔ヶ岳」「厩嶽山」「羽山」などの連山は会津盆地から仰ぎ見ることができ、地形的に山岳信仰の条件をもっていました。

また、「厩嶽山」には「馬頭観音」が祀られており、馬は神霊の乗り物で、神霊は馬に乗って霊界と現世を去来すると信じられ、「厩嶽山」と「馬頭観音」は、祖霊が山と里との季節を通じて往来する重要な役割を果たしていたと考えられています。

実りの秋を迎える今、一年の感謝を込めて眺めて見てはいかがでしょうか。



▲磐梯山と周辺の信仰の山々(磐梯町)

自然つらら

裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

イノシシ出現

「猪突猛進」イノシシを表現する上でこれほど有名な言葉はないと思います。

四字熟語のとおり、やみくもに突進を繰り返す動物というイメージですが、実際のイノシシは我々が想像する以上に優れた身体能力と知能の持ち主です。

まず、身体能力は助走なしで高さ1mを超える跳躍力、狭い空間もぐり抜けられる柔軟性、敏感で鋭い嗅覚と強い力を持つ鼻を持っています。また知能は、個体ごとの学習能力の高さ、群れの中で模倣学習ができることが挙げられます。

さて、今年になりここ裏磐梯で、探勝路や芝地に畑を耕したような跡が多く見られるようになりました。どうやらこの跡は、イノシシが鼻を使って地中のミミズ等の餌を探したようです。農家では根菜系の農作物が、また五色沼周辺ではオオウバユリなどがその食害にあっています。

豪雪地である裏磐梯では活動領域が拡大しないと考えられたイノシシですが、近年の暖冬等の影響により広がっていることが考えられます。

今後、ビジターセンターではイノシシの生息範囲や被害状況を確認し、関係機関に情報提供を行っていきます。



▲ビジターセンターの掘り返し跡



▲ビジターセンター駐車場を歩くイノシシ